

## 母子手帳アプリ『母子モ』が千葉県成田市で提供を開始！ ～地域全体で子どもを見守り支えるまちづくりをアプリの力でサポート～

母子モ株式会社が運営する母子手帳アプリ『母子モ』が千葉県成田市にて本導入され、『なりぴよダイアリー』として12月15日(月)より提供を開始します。

成田市では、“夢と希望を持ち 未来を切りひらく こどもが育つまち”を基本理念とし、子どもの権利を尊重し、すべての子どもの最善の利益を第一に考え、地域全体で見守り、支えていくことができる環境づくりを推進しています。

今回、紙の母子健康手帳のデータをデジタルデータとして記録でき、800以上の自治体で導入されている『母子モ』が採用され、こども家庭庁が目指す、令和8年度からの電子版母子健康手帳の原則化<sup>※1</sup>に先駆けて運用を開始します。

『母子モ』は、予防接種のスケジュールや健診結果の管理、地域の情報配信などをスマートフォンやタブレット端末、PCにて簡単にサポートするアプリです。データはクラウド上に保存されているため、災害などによる母子健康手帳紛失時のバックアップになるほか、他市区町村への転居時や機種変更時の継続利用にも対応しており、安心して使い続けることができます。

### ◆子どもの自主性を育み、地域が見守りながら成長を支える千葉県成田市で『母子モ』の提供を開始！

成田市では、出産後の体調や育児に不安があり、家族などから支援が受けられない人を対象に、居宅訪問型・短期入所型・通所型から選べる「産後ケア事業」を実施しています。また、赤ちゃんを迎える保護者を対象に、栄養バランスが整う献立づくりと調理を学べる「パパマママクッキング」を開催するなど、安心して子どもを産み育てられる支援策が充実しています。

さらに、子ども・若者が子ども施策について自由に意見交換を行い、市へ事業の提案を行う「成田市こども未来政策委員会」や、家庭・学校・地域が連携し、遊び・学習・交流・体験活動を通じて子どもたちの行動力や思いやり、協調性を培う、子どもの居場所づくり推進事業「成田わくわくひろば」など、子どもの自主性と主体的な参加を尊重しながら、地域全体で子どもの成長を支える環境が整っています。

今回、市の取り組みを子育て世帯にもっと便利に活用してもらうために、子育て情報発信の新たなツールとして、『母子モ』が採用されました。

### ◆地域密着型の子育てアプリで妊娠・出産・育児をしっかりサポート！

成田市に採用された『なりぴよダイアリー』は、スマートフォン・タブレット端末・PCに対応したサービスで、妊娠婦と子どもの健康データの記録・管理や予防接種のスケジュール管理、出産・育児に関するアドバイスの提供、離れた地域に住む祖父母など家族との共有機能や、市が配信する地域の情報をお知らせするなど、育児や仕事に忙しいママやパパを助けてくれる便利な機能が充実しています。

育児日記として使用できる「できたよ記念日」は、こども家庭庁の母子健康手帳様式例などを元に作成し、母子健康手帳の「保護者の記録」を含む発達段階や子育てにかかる記念日を写真やメッセージと共に記録できるだけでなく、子どもの成長・発達の目安としての役割も備えています。

また、感染症などの影響により社会的に環境変化が起こった際にも、アプリを通じて自治体からの注意情報や保健師からのアドバイスといった大切な情報をテキストや動画で必要な人に即時に届けることができるなど、非常時においても安心して出産・子育てができる環境づくりをサポートします。

### ＜千葉県成田市 小泉 一成市長からのコメント＞



本市では、成田市こども計画にて、「夢と希望を持ち 未来を切りひらく こどもが育つまち」を基本理念とし、未来を担うこどもたちが夢や希望を持ち、健やかで心豊かに成長できる環境の整備に取り組んでおります。このたび導入する『なりぴよダイアリー』は、妊娠中やお子さまの成長を記録する機能や予防接種のスケジュール管理だけでなく、お子さまの月齢に応じた情報や市からのお知らせ等をお届けしてまいります。妊娠から子育て期に必要な情報を適切な時期に素早く、簡単に得られることで、子育てに対する不安や負担の軽減につながるものと考えております。子どもの成長を見守る『なりぴよダイアリー』をぜひご活用ください。



## ＜『なりびよダイアリー』の主な機能＞

### 【自治体から提供される各種制度・サービスの案内】

- 子ども医療費助成制度・児童手当など、妊娠・育児時期にあった各種補助制度の情報や手続き方法の案内
- 自治体が配信する各種お知らせ

### 【記録・管理】

- 妊娠中の体調・体重記録(グラフ化)
- 胎児や子どもの成長記録(グラフ化)
- 身長体重曲線による肥満・やせの程度の確認(グラフ化)
- 予防接種：標準接種日の自動表示、接種予定・実績管理、受け忘れ防止アラート
- 健診情報：妊娠や子どもの健康診断データを記録



### 【情報提供・アドバイス】

- 出産・育児に関する基礎情報
- 妊娠週数や子どもの月齢に合わせた知識やアドバイス
- 沐浴や離乳食の作り方などの動画
- 周辺施設の案内(病院、幼稚園・保育園、公園、子育て施設など)

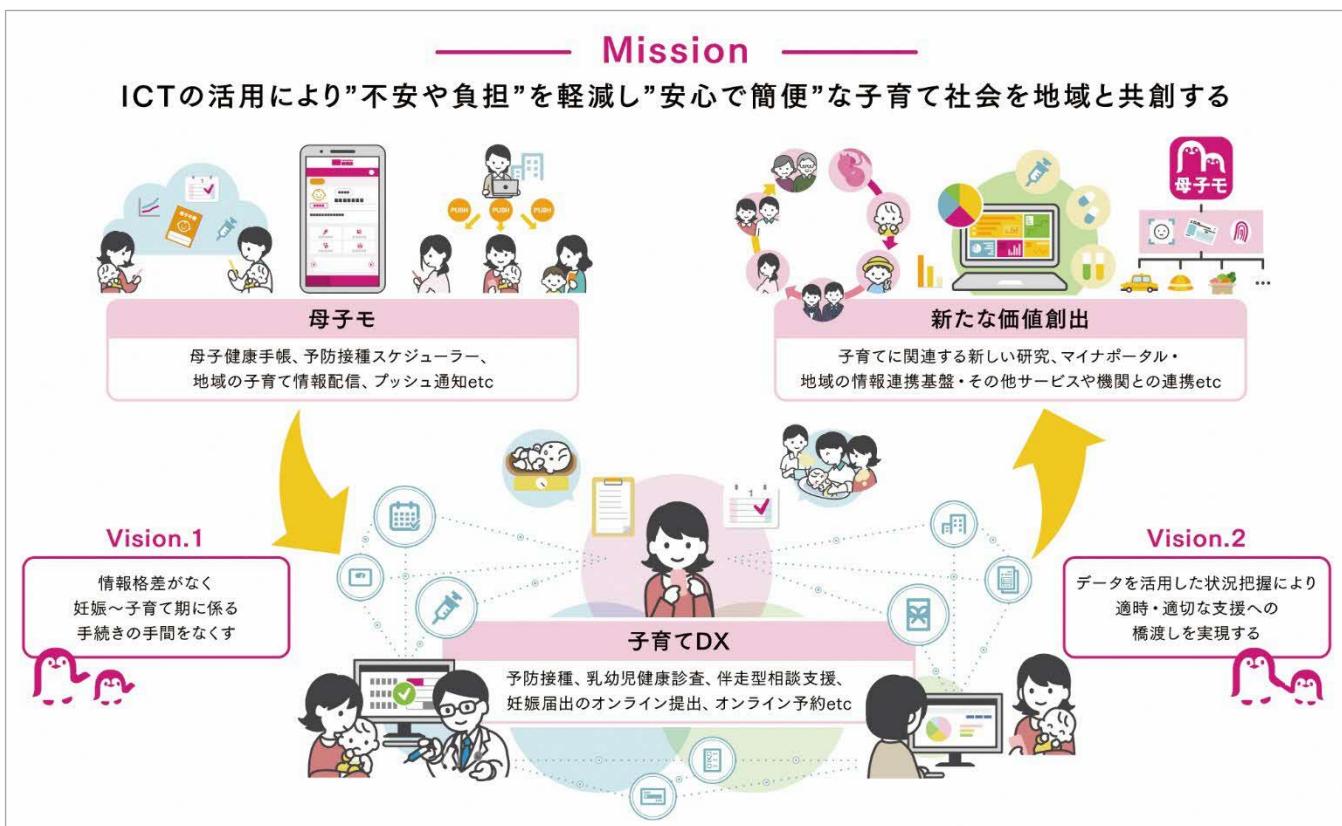
### 【育児日記：できたよ記念日】

- 子どもの成長を、写真と一緒に記録
- 記念日には日付と言葉が入った“初めての記念日テンプレート”で写真をアップ(初めての…胎動／キック／寝がえり／おすわり／ハイハイ／ひとり立ち／ひとり歩きなど約150項目の記録が可能)

### 【データ共有】

- 子どもの成長記録や健康データを、家族のスマートフォンなどでも閲覧でき、SNSにも投稿可能

当社は、2030年までに、妊娠から子育て期の手続きについて、必要な人に情報を届け、保護者、自治体、医療機関の手間を無くすことをビジョンとして掲げています。子育て関連事業のデジタル化を支援するサービス『子育てDX®』<sup>※2</sup>では、厚生労働省の乳幼児の定期予防接種予診票のデジタル化に向けた地域実証<sup>※3</sup>を行い社会実装するなど、さまざまな子育て関連事業のDXを推進することで、保護者の“不安や負担”を軽減し、“安心で簡便”な子育て社会を地域と共に創ることを目指します。





サービス名	なりびよダイアリー
月額料金(税込)	無料
アクセス方法	<ul style="list-style-type: none"><li>・アプリ:App Store、Google Play で『母子モ』を検索 (対応 OS:Android 8.0 以上、iOS 15.0 以上)</li><li>・Webブラウザ:<a href="https://www.mchh.jp">https://www.mchh.jp</a> にアクセス</li></ul> <p>※対象自治体にお住まいの方以外でもご利用いただけますが、 お住まいの自治体の情報などは公式HPの情報をご確認ください。</p> <p>※ご利用いただける機能は、お住まいの市区町村により一部内容が 異なります。</p>

※1:こども家庭庁ホームページ「こども政策 DX 推進チーム(第 2 回)、配布資料 2-1:こども政策 DX の推進に向けた取組方針 2024  
概要」

※2:『子育て DX®』サービスの詳細はこちらから <https://www.mchh.jp/boshimo-kosodatedx>

※3:詳細はこちらから <https://ptimes.jp/main/html/rd/p/000000018.000099909.html>

※『子育て DX』は母子モ株式会社の登録商標です。

※Google Play、Android は、Google LLC.の商標または登録商標です。

※App Store は、Apple Inc.のサービスマークです。

※iOS は、Apple Inc.の OS 名称です。iOS は、米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

#### 報道関係の方からのお問い合わせ先

株式会社エムティーアイ 広報部 母子モ広報担当  
TEL: 03-5333-6755 FAX: 03-3320-0189  
E-mail: [mtipr@mti.co.jp](mailto:mtipr@mti.co.jp) URL: <https://www.mti.co.jp/>

#### 一般のお客様からのお問い合わせ先

母子モお問い合わせ窓口  
(株式会社エムティーアイ コンタクトセンター)  
E-mail: [boshi\\_info@cc.mti.co.jp](mailto:boshi_info@cc.mti.co.jp)